

# 『Mind Charging』

第 216 回 発行：入試広報室 発行日：令和 3 年 2 月 18 日

## 井上雄彦の名言



## レベルは上がることはあっても 下がることは絶対にありえない。

井上雄彦先生の代表作である 3 作のコミック本第 1 巻を並べてみました。非常に人気の作品であり、イラストを見ただけですぐに『井上先生のイラストだ！』とわかるほど認知度が高いです。みなさんの中にもこれらの作品を読んだことがある(タイトルだけでも知っている)人も多いのではないのでしょうか。

今回の言葉は井上先生の作品を読んだことがある私としては非常に説得力のあるものでした。それぞれのストーリーに引き込まれるような面白さがあり、筆を使った躍動感のあるイラストも含め、『どの作品も素晴らしい！』と思うレベルの高さです。私の中で、同じ作者の作品は、当然ですが作者の“色”とも言うべきスタイルがあり、ストーリー展開などが似てくる部分があるので、内容が『やはり面白い！』となればその色も素晴らしくも感じますが、反対に『やはりこのパターンか・・・』となってしまうと途中で読み進める気がなくなります。井上先生の作品も含め、『ヒットメーカー』の作品は“いい意味で”予想を裏切る展開のストーリー構成です。読者にそう感じさせるための工夫や努力を悟られないということも非常に大切だと思います。それらをクリアしているからこそ井上先生の作品はファンを魅了し続けています。今回の言葉は井上先生が“プロフェッショナル”として自身に向けた『誓いの言葉』なのかもしれません。

みなさんには自分自身との“約束”はありますか？破ったとしてもショックを受けるのは自分だけで人に迷惑がかかることではないかもしれませんが、文字通り“自信”はつかないと思います。自分を信じることや自分に期待ができる“裏付け”をどのようにして作るのかは、自分が決めた事をどれだけやり切ることができたかが重要です。大切な自分との約束を守ることができれば、そんな自分の大切な仲間との約束も守ることができるはずです。そして、仲間から受ける信頼が自分のさらなる自信に繋がると私は思います。みなさんも『素晴らしい！君がここまでやれるとは思っていなかった！』と、いい意味で予想を裏切る成長を正智深谷高校で遂げてみせましょう！（編集委員：入試広報室 鈴木）

井上 雄彦(いのうえ たけひこ、本名：成合 雄彦(なりあい たけひこ)、1967 年 1 月 12 日 - )は、日本の漫画家。鹿児島県伊佐市出身。血液型は B 型。(Wikipedia 参照)